

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

382

保健センター施設管理事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	1	健康づくりの推進
取組方針	1	生涯を通じた健康づくりの推進

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		地域保健費	
	大事業		地域保健事業	
中事業		保健センター施設管理事業		

事業種別	継続			関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	地域保健課	西 喜彦	488-5119
事業実施の根拠法令				関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	利用する市民が、安全で快適に利用できる状態にする		庁舎管理に関する各種契約業務や支払い業務、施設・設備の修繕、火災保険への加入、業者委託による庁舎清掃、庁舎警備、乳幼児健診時の駐車場誘導警備等			
事業内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
		より安全で快適な施設環境づくりをするための庁舎管理・清掃・冷暖房装置保守点検等の管理委託や光熱水費・所々修繕料・庁用及び業務用器具修繕料等の管理を行う。	より安全で快適な施設環境づくりをするための庁舎管理・清掃・冷暖房装置保守点検等の管理委託や光熱水費・所々修繕料・庁用及び業務用器具修繕料等の管理を行う。	より安全で快適な施設環境づくりのための庁舎管理、清掃・冷暖房装置保守点検等の管理委託等を行う	より安全で快適な施設環境づくりのための庁舎管理、清掃・冷暖房装置保守点検等の管理委託等を行う	より安全で快適な施設環境づくりのための庁舎管理、清掃・冷暖房装置保守点検等の管理委託等を行う

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	15,191	12,689	15,977	13,111	14,908	13,421	16,885	0	16,885	0
伸び率(%)	△4.5%	△3.9%	5.2%	3.3%	△6.7%	2.4%	13.3%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	3,736	3,259	3,350	3,430	3,677	4,076	4,236	0	4,236
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	3,736	3,259	3,350	3,430	3,677	4,076	4,236	0	4,236
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	3,000	0	0	0
その他	862	887	852	790	870	0	305	0	0	0
一般財源(税等)	14,329	11,802	15,125	12,321	14,038	13,421	13,580	0	16,885	0
所要人数(人)	正規職員	0.47	0.41	0.42	0.43	0.46	0.51	0.53	0.00	0.53
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	消耗品費1,294千円、光熱水費3,927千円、所々修繕料1,034千円、手数料501千円、管理委託料5,260千円、複合施設管理負担金1,796千円等									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
修繕箇所数		件数	目標値					
			実績値	4	2	8		
			達成度(%)	0%	0%	0%	0%	%
施設に対するクレーム件数		件	目標値	0	0	0	0	
			実績値	0	0	0		
			達成度(%)	100%	100%	100%	0%	%
成果指標			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	各保健センターともに、庁舎管理に関する業務がスムーズに執行されている。このため現状通り、より良い方法で進めていく必要がある。
見直し・改善内容	西保健センターの新築移転が完了したことにより、しばらくの間は大規模な修繕は不要になると考えられ、修繕コストは下がると思われる。今後は、台風等の災害により被害に迅速に対応しなければならない。